

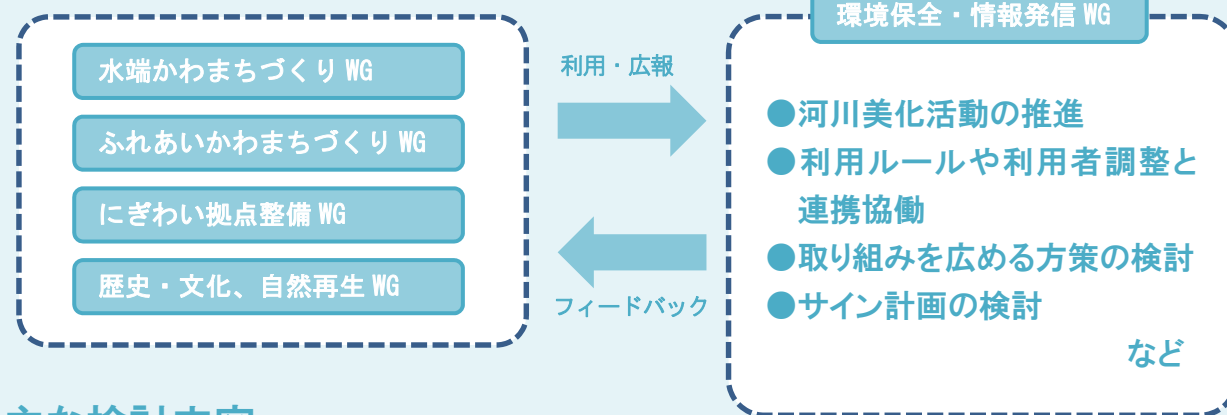
●環境保全、情報発信ワーキンググループ

環境保全、情報発信 WG とは

環境保全・情報発信 WG は亀岡市環境美化条例・川の通信簿など「環境保全」に関する取り組みや保津川かわまちづくりのHPを含めた取り組みを広める方策の検討など「情報発信」に関する取り組みについて検討しているグループです。これまでに保津川かわまちづくりのホームページを作成し、保津川かわまちづくりの取り組みを広めています。

環境保全、情報発信 WG の検討内容

●他の WG との関係



●主な検討内容

●環境保全

- ・桂川クリーン大作戦などの河川美化活動へ継続して参加しています。
- ・亀岡市環境美化条例「美化推進重点地域」の指定と、それを契機とした地域ぐるみでの環境保全活動の枠組みづくり等を検討しています。
- ・市民がわかりやすい指標で河川環境を評価して環境美化につなげていく「川の通信簿」の利用を検討しています。

●情報発信

- ・保津川かわまちづくりのHPによる広報を推進しています。
- ・様々なチャンネルを活用した情報発信を検討しています。
(平成24年4月～)



●その他

- ・上記の取り組みを進めていく上で必要となってくる予算について、各種団体や企業の助成等の活用を検討しています。

キーワード

環境保全 情報発信 多様な連携協働

開催経過と会議のまとめ

●平成23年度

第1回 (10月19日)

- 保津川の河川環境を巡る課題
- 保津川の河川利用を巡る課題
- 保津川かわまちづくりの情報発信について
- WGで当面の検討事項について

第2回 (11月17日)

- 桂川流域の河川水質の状況
- 河川整備の取り組み事例
- 「南丹ふるさとの川愛護事業」について
- 亀岡市の環境美化に関する取り組みについて
- HPの開設について

第1回WG長会議(12月26日)

第3回 (3月2日)

- 今後の具体的な取り組み案について
- 先進地調査について

●平成24年度

第4回 (8月30日)

- 前回の振り返り
- 先進地調査(コウノトリ文化館(コウノトリ郷公園)、円山川自然再生事業について)

第5回 (11月19日)

- ふれあい・水端WGの検討状況
- 亀岡市環境美化条例「美化推進重点地域」の指定に向けて
- 海ゴミサミットを踏まえた上下流との連携づくりについて
- HPの活用について

第2回WG長会議(12月27日)

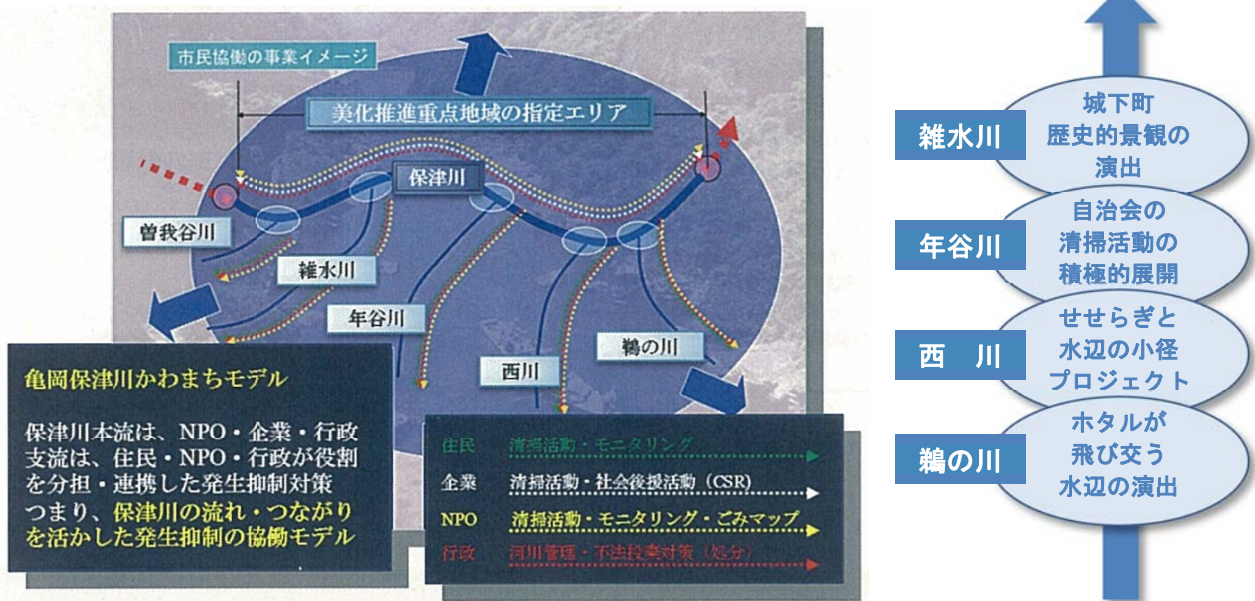
第3回WG長会議(2月13日)(作業部会)

今後の予定

保津川かわまちづくりのHPについては、保津川に関する情報を広く募集し、HP上で発信していきます。また、亀岡市環境美化条例については「美化推進重点地域」への指定も含めて環境保全の取り組みを推進します。なお、今後は高水敷利用計画を踏まえたサイン計画策定に取り組む予定とします。

● 亀岡市環境美化条例(美化推進重点地域)の指定に向けた検討(案)

保津川周辺における美化推進重点地域のイメージ



● 漂着ごみ対策推進組織の組織化及び事業計画(案)

海ごみサミット 2012 亀岡保津川会議実行委員会をベースとして、漂着ごみ対策を推進する組織の設立や、海ごみサミットで採択された「亀岡保津川宣言」・「川のごみと海のごみをもとに考える京都流域宣言」を具現化するための事業を検討します。

漂着ごみ対策事業(案)

- | | |
|--------------------|---------------------------------|
| 保津川調査の日／保津川清掃の日の設定 | こども海ごみ探偵団事業 |
| 亀岡市美化推進重点地域の指定 | 海ごみ環境学習事業 |
| 保津川クリーン作戦 | スポーツ GOMI 拾い |
| 桂川流域フォーラム | エコ観光プロジェクト
(ほづがわファンランとの連携事業) |

● 桂川クリーン大作戦への参加

「桂川クリーン大作戦」は、桂川の河川美化を目的に、毎年、流域全体で同時に清掃活動を行う取り組みです。桂川クリーンネットワークの主催で、平成 19 年度から実施されています。

「保津川かわまちづくり推進協議会」からは平成 23 年度に初めて亀岡会場(保津橋周辺)での清掃活動に 6 団体が参加していただき、平成 24 年度も推進協議会から参加しました。

- 第 5 回桂川クリーン大作戦
日時:平成 24 年 2 月 19 日(日)
- 第 6 回桂川クリーン大作戦
日時:平成 25 年 2 月 17 日(日)



● 保津川かわまちづくりの HP による広報

保津川かわまちづくりの HP は平成 24 年 4 月に開設されました。HP 上には保津川かわまちづくり計画の掲載ページや推進協議会のページがリンクされているほか、保津川かわまちづくりに関連する団体 HP がリンクされています。

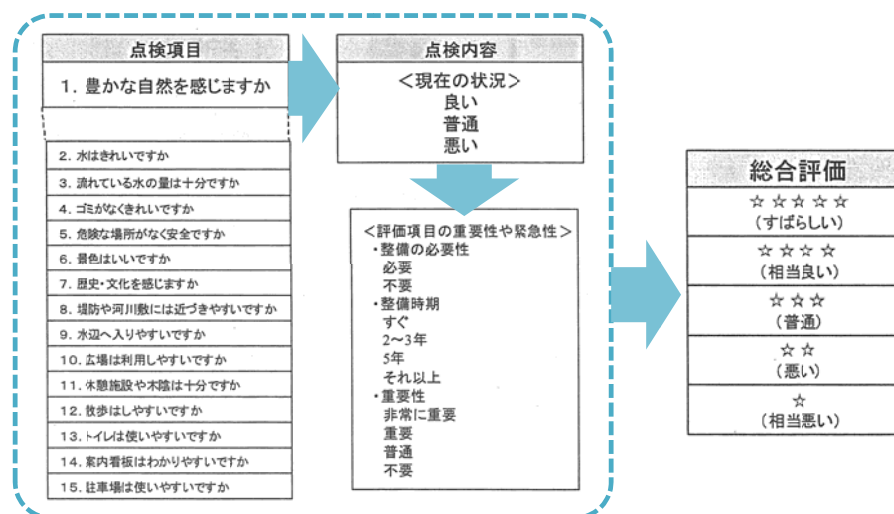
また、ソーシャルネットワークサービスを活用した情報発信にも取り組んでいます。facebook と連動させた「保津川日誌」には、保津川に関する様々な情報や話題を掲載しています。また、Twitter と連動させた「お知らせ」には、保津川かわまちづくりの会議等の開催記録を発信しています。



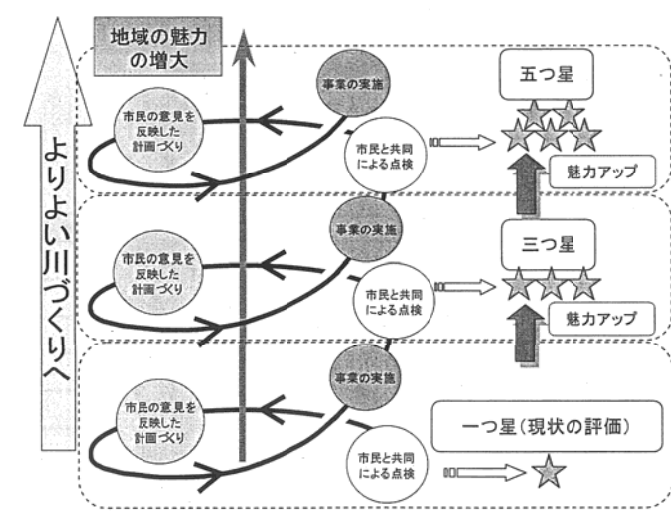
● 川の通信簿の利用検討

「川の通信簿」は全国の河川空間の親しみやすさや快適性などを現地において市民と共同でアンケート調査を実施した結果から、良い点・悪い点を把握し、河川整備計画や日常の維持管理などに反映することにより、良好な河川空間の保全、整備、管理を図るものです。点検内容は 15 項目あり、最終的に 5 段階評価を行います。

成果の活かし方については、市民と行政が良い点・悪い点の情報を共有し、今後のいい川づくりに活かします。また、川の有する魅力ある点を PR し、河川愛護の普及や環境学習、観光振興などに活かします。さらに、平成 24 年の初めに試行された「川の通信簿」の Web 版では「いつでも」「どこでも」「だれでも」川の評価や写真などを投稿することができるため、多くの人と情報共有ができ、河川管理者がそれらの情報を確認することで、今後の河川管理や河川の保全・整備に活かされています。



「川の通信簿」による評価の仕組み



「川の通信簿」によるよりよい川づくりへのイメージ